

第24回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成24年1月

応募者名:福岡県 久留米市

事業の名称:JR久留米駅周辺整備事業

実施都市名:福岡県 久留米市

事業目的

JR久留米駅地区は、久留米市の中心市街地を構成し、中心市街地の活性化に向けて、本市の拠点を形成する位置にある。

このような背景のもと、九州新幹線鹿児島ルート「博多・新八代」間の建設に伴い、JR久留米駅の西側に新幹線駅が併設される。

本事業は、広域的な交通結節の強化、駅利用者の利便性を図るとともに、九州新幹線がもたらすインパクトを最大限に活用し、地域の振興・発展に寄与するものである。

事業概要

事業名：JR久留米駅周辺整備事業

路線名：・都市計画道路3・2・1号久留米駅東町線（東口駅前広場）
・都市計画道路3・4・35号久留米駅西口線（西口駅前広場）
・都市計画道路8・5・4号久留米駅東西線（自由通路）

事業箇所：福岡県久留米市城南町 他

施設概要：・東口駅前広場 $A \approx 8,000\text{m}^2$
・久留米駅西口線 $L = 510\text{m}$ 、 $W = 20\text{m}$
・西口駅前広場 $A \approx 4,800\text{m}^2$
・東西自由通路 $L = 100\text{m}$ 、 $W = 10\text{m}$

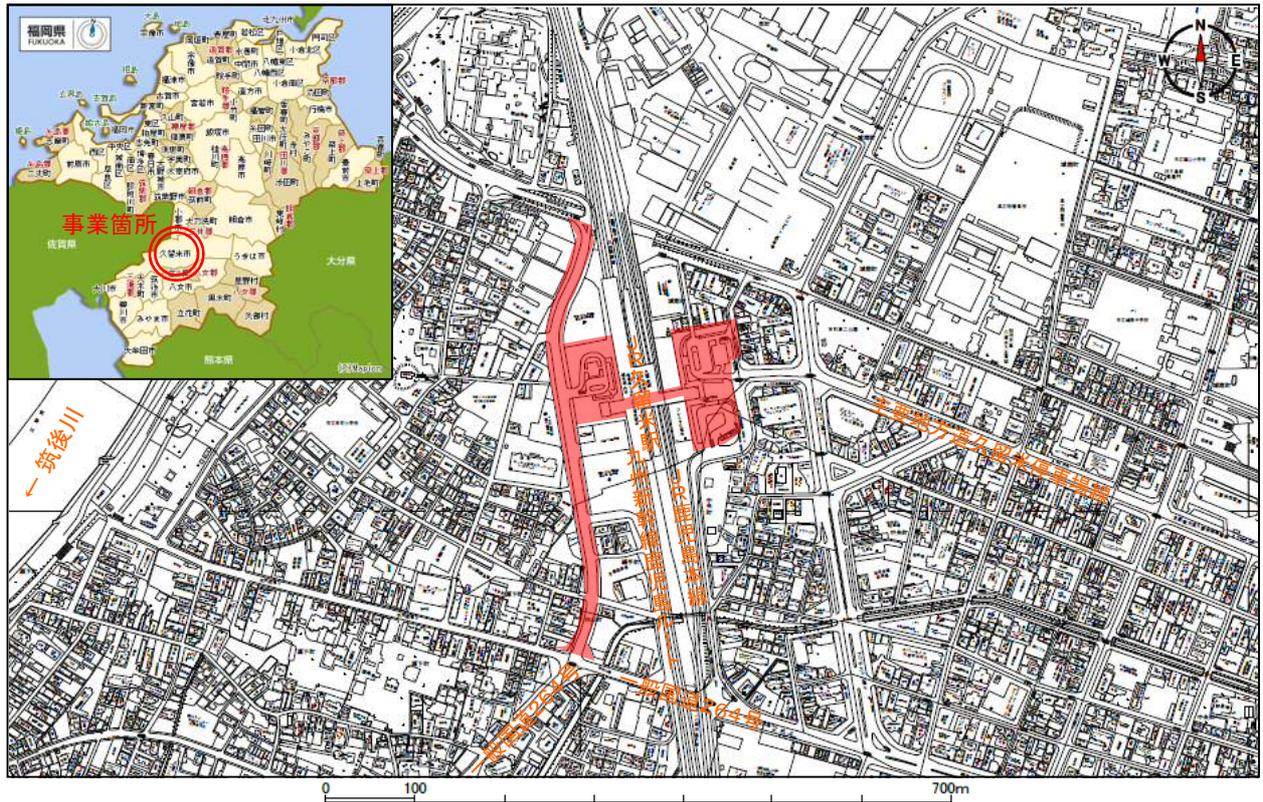
総事業費：約80億円

事業期間：平成17年度～平成22年度

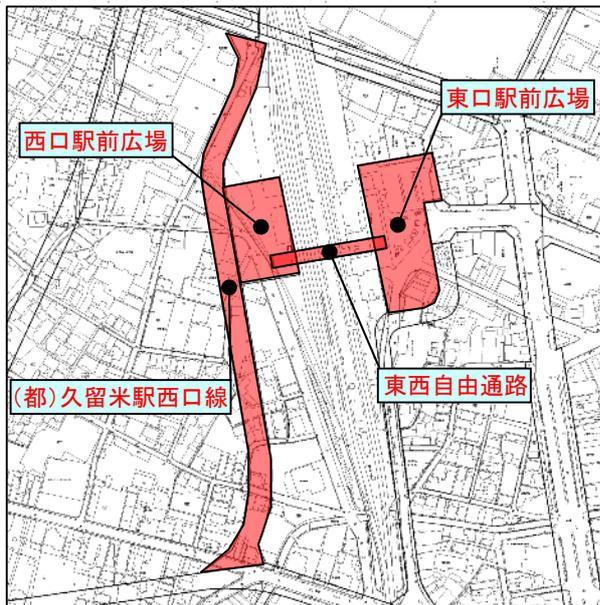
本事業は、JR久留米駅を利用する方々の利便性向上を図るため、西口には、約4,800 m^2 の駅前広場を新設し、また、東口の駅前広場を約5,900 m^2 から約8,000 m^2 へと拡張するとともに、バス停及びタクシー乗り場を集約し、駅前に広場空間を整備した。

更に、駅へのアクセス機能の強化が必要なことから、駅西口につながる久留米駅西口線を整備している。

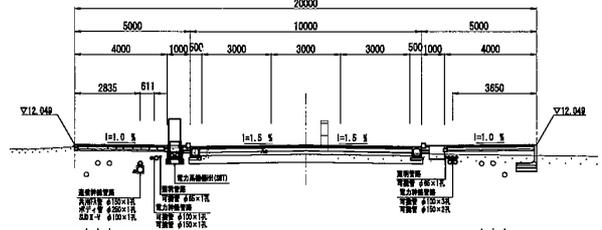
事業位置図



全体図(平面図・側面図・横断面図)



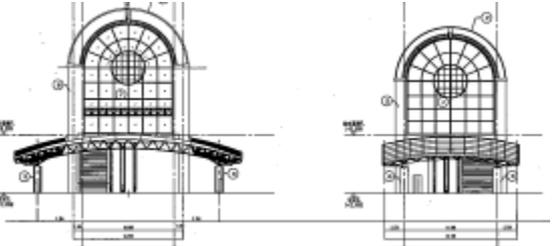
(都)久留米駅西口線 標準横断面図



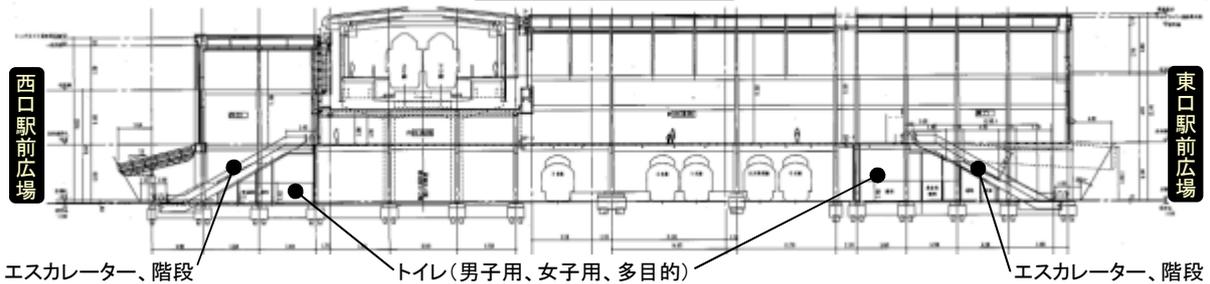
東西自由通路 立面図

東口立面

西口立面



東西自由通路 断面図



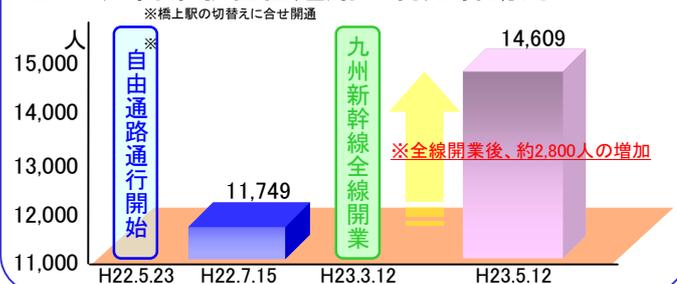
JR久留米駅周辺整備事業の整備効果アピール資料



○事業概要

事業名: JR久留米駅周辺整備事業
 路線名: (都)久留米駅東口線(東口駅前広場)
 (都)久留米駅西口線(西口駅前広場)
 (都)久留米駅東西線(自由通路)
 事業箇所: 福岡県久留米市城南町 他
 施設概要: ・東口駅前広場 約8,000㎡
 ・西口駅前広場 約4,800㎡
 ・久留米駅西口線
 L=510m、W=20m
 ・東西自由通路
 L=100m、W=10m
 総事業費: 約80億円
 事業期間: 平成17年度～平成22年度

○JR久留米駅自由通路の利用者動向



「整備効果」

□交通結節機能の強化

- ・点在していたバス停の集約や、タクシーの乗降場及び一般車の降車場の設置により、交通結節機能の向上に繋がる。
- ・ユニバーサルデザインに考慮した整備により、誰もが利用しやすい施設となる。

□都市景観の形成

- ・幅広い歩道の整備や、電線類の地中化により、都市景観形成の促進に繋がる。

□都市拠点性の向上

- ・交流人口、定住人口の増加により、風格と活力ある都市の拠点性に繋がる。

□交通環境の向上

- ・幅広い歩道の整備により、安全・安心な歩行者・自転車の利用ができます。
- ・環境に配慮した照明灯の設置により、維持管理コストの削減を図るとともに、夜間歩行の安全性を確保します。



事業前写真

平成17年11月撮影



平成18年5月撮影

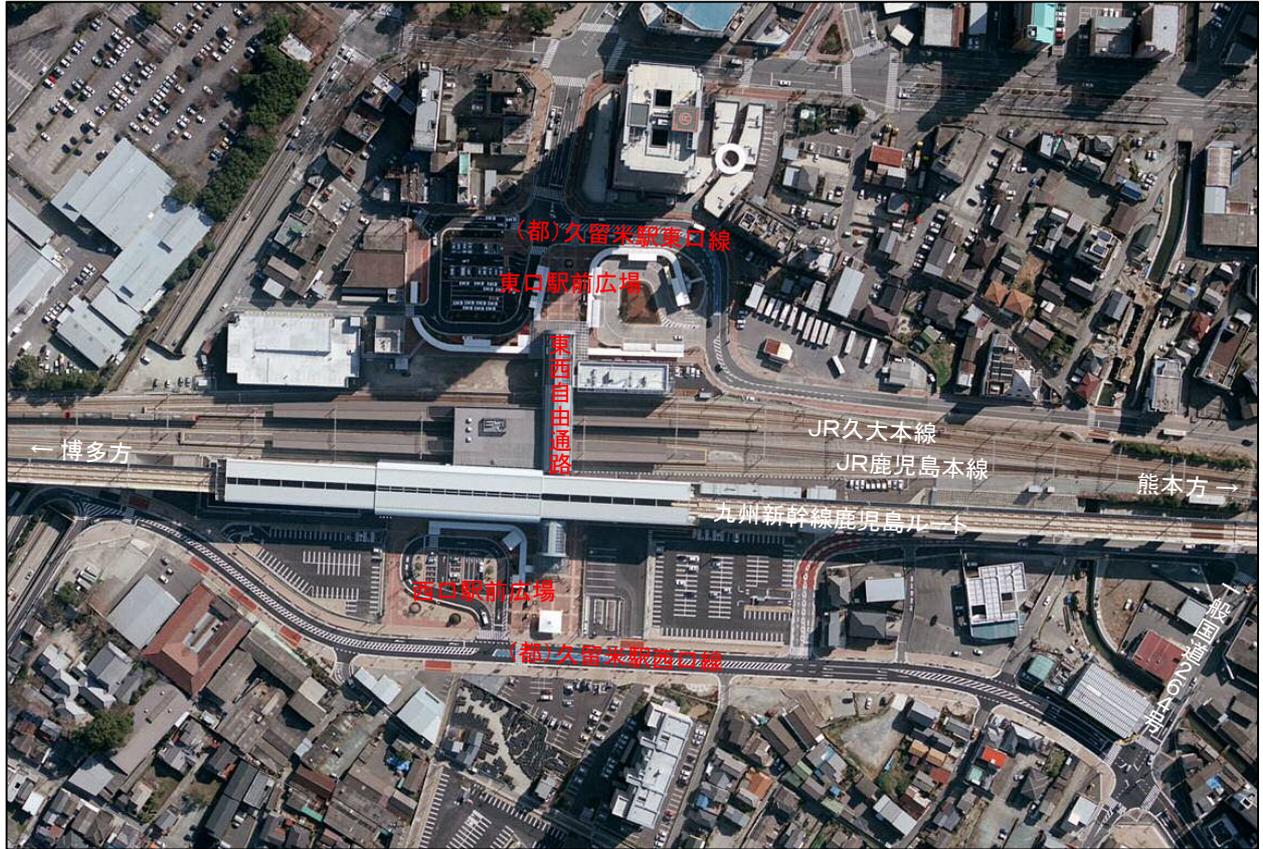


平成18年5月撮影



事業後写真

平成23年3月撮影



平成24年1月撮影



平成24年1月撮影



平成24年1月撮影



平成24年1月撮影

